



はぎのだい

学校だより 11月号



校訓 自学 誠心 敬愛

令和3年10月29日

津幡町立萩野台小学校 校長 青山 昌美

学校から見える山の木々も色づき、秋も深まってきました。

10月13日（水）には、町教育委員会、県教育委員会から総勢18名の方々が来校し、本校の授業の様子や子ども達の様子、学習環境等を、一日かけて視察されました。

視察を終えた教育委員会の方々からは、「自分から元気に挨拶をする子どもの姿」「子ども同士や子どもと教師の人間関係のよさ」「『子ども達に力をつけたい』という教師一人一人の熱量」について、特に繰り返しお褒めのことばをいただきました。本校がこれまで取り組んできたことを十分に評価していただき、職員と喜んでいるところです。

この10月、子ども達は野外活動や遠足で異学年ともたっぷりと交流し、走ろう運動で体力をつけ、日々の学習に落ち着いて取り組んでいました。2学期は「実りの学期」と言われています。その名の通り、子ども達は様々な活動を通して、よりたくましく成長しているように思います。

11月には授業参観を予定しています。この機会にお子さんの学校での様子をご覧いただければと思います。

寒くなってきました

～服装で調節をしてください～

朝晩の気温がぐっと下がってきました。これから冬にかけて、コロナだけでなく、インフルエンザや風邪にかかりやすい季節になります。体調管理にご配慮ください。天候や気温に応じて制服の上にベストや薄手のセーターを着るなど、服装での調整が必要になってきます。

学校でも暖房が入りますが、コロナ対策として頻繁に窓を開けて換気をするため、教室の気温が下がる場合があります。暖かい服装で寒さをしのげるように、服装の配慮をお願いいたします。携帯用カイロについては、貼るタイプのみ可とします。ただし、低温やけどの可能性もありますので、十分気をつけるように声かけをお願いします。

また、手も冷えます。ポケットに手を入れると、転んだ際に手で身体を支えることができず、顔面を強打したり、歯を折ったりと大きなけがにつながる場合があります。寒い日の登下校には、手袋の着用をお勧めします。

～登校時の手洗いと消毒は、校内で行います～

早く暖かい校舎に子ども達が入れるよう、これまで玄関前で行ってきた登校時の手洗い・消毒は、11月から校舎内の一階手洗い場で行うこととします。検温につきましては、引き続き、玄関前で行います。ご了承ください。

～足ふき用のタオルと替えの靴下を持たせてください～

今後は、雨や雪などの悪天候のなかを登校する日が増えてくると予想されます。そこで、雨や雪で足が濡れた時に、足を拭いて乾いた靴下に履き替えられるように、学校に置いておくタオルと替えの靴下を持たせてくださるようお願いいたします。

「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」について

厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症に係る小学校等の臨時休業等により仕事を休まざるをえない保護者の皆様を支援するため「小学校休業等対応助成金・支援金」制度を再開し、令和3年9月30日から申請の受付を行っています。また、「小学校休業等対応助成金に関する特別相談窓口」も同日から設置されています。この件を保護者の皆様に広く周知させていただくため、詳細を学校HP「お知らせ・新着情報 10/18付」に掲載してあります。ご覧ください。